

令和 8 年度町政懇談会事前質問（小神自治会）

	意見・要望・質問	担当課	回 答
1	○町道整備 町道小神秋山線には「宮前」～「小神公民館前」以外歩道がありません。交通量も多く、歩行者には非常に危険な路線となっております。幅員を増加して、歩道の整備を計画願います。また、側溝のふたもない箇所がまだ残っておりますので、それだけでも早急に整備願います。	建設水道	町道小神秋山線の歩道整備計画は現在ございませんが今後、地域のご意見を伺いながら、検討してまいります。 また、側溝の蓋掛けについては、今年度も小神字正道地内にて実施予定となっております。
2	○企業誘致 企業誘致は町長の公約でもあり取り組んでいるところだと思いますが、町長就任後何社の誘致に成功したのでしょうか？また、その企業の中で町内の方の就業は何人あったのでしょうか？	政策推進	町長就任後の企業誘致件数は CRS スポーツ工業(株)、(株)ナミック及びフォーティーファイブ・アールピーエムスタジオ(株)の3社となっており、フォーティーファイブ・アールピーエムスタジオ(株)につきましては、令和9年4月の操業開始を目指し、山木屋地区に染料製造・藍染体験工房等の整備を進めているところでございます。 また、既存企業において、ベルグ福島(株)が西部工業団地にも植物ワクチン総合研究所を建設、アサヒ通信(株)においては、中山工業団地の敷地を拡充し、工場増築により事業を拡大いたしました。 フォーティーファイブ・アールピーエムスタジオ(株)を除く上記4社における町民の就業者数は94人となっております。
3	○防災関係 町全体の消火栓の数をお尋ねいたします。そのうち、地下式の数をお知らせ願います。また、小神地区の数についても併せてお答え願います。 また、避難所の数と現在の災害時用備蓄食料はどのくらい備蓄しているのかお尋ねいたします。	総務	町全体の消火栓の数は173基で地下式は97基となります。 また、小神地区においては13基(地上式7基、地下式6基)となります。 避難所の数については、地震災害、風水害、原子力災害など災害種類により異なりますが、合計54か所ございます。 町の災害備蓄品については、食料、飲料水、毛布、衛生用品、避難所用の資機材を準備しており、開設避難所に1～2日程度対応可能な量となっております。 また、隣接市町村等と食料品を含む生活用品の提供について相互協定を結んでおります。

4	○高齢者福祉 敬老会廃止の経過についてお尋ねいたします。 敬老祝い金を拡充したことは理解いたしましたが、高齢者で集まって話をする機会がなくなるとの指摘もあり、町長の考えをお知らせ願います。	保健福祉	各地区要望や、高齢者のライフスタイルの変容から、敬老事業全般を見直し、令和8年度より「敬老会実施事業」を終了し、「敬老祝金支給事業」の拡充を実施しております。 高齢者の皆様方の集いの場等は、町としても重要であると認識しております。それぞれの地域実情に見合った形での機会を作っていただき、誰もが、いつまでも住み慣れた地域において安心して過ごしていただきたいと考えております。
---	---	------	--